

# 福祉工房 亀のパン

私たちに応援してください！  
従業員一同、一丸となってがんばっています。  
ぜひ、お立ち寄りください。  
爽快な初夏にお勧め！  
ご年配の方からお子様まで、  
幅広い層で大好評のソフトクリーム（1個200円）は最高です。ぜひ一度ご賞味ください。  
待望のゼリー絶賛発売中！  
就労者が共同作業して作りあげた、とってもおいしいゼリーです。コーヒー味とオレンジ味を用意しています。一度は味わっていただきたい一押し商品です。  
宅配「お客様ご紹介キャンペーン」実施中！  
ぜひ、宅配お届け先のお客様をご紹介ください。お一人でも多くの方に、亀のパンのおいしさとサービスをお伝えください。  
問合せ先  
福祉工房 亀のパン（ボランティアセンター内）  
☎932-1155 FAX932-6301

# つえ 杖の会たより

ご家庭で、いろいろ不便なことはありませんか？  
植木の剪定や網戸の張替え、家屋の掃除など専門業者に頼むほどでもない、そんなこまごました仕事は、人材センター「杖の会」におまかせください。お電話いただくと、すぐにお見積りにお伺いいたします。

活動登録会員を募集しています  
杖の会では、働く人を募集しています。健康で働く意欲のある方、男女、年齢は問いません。時間での賃金をお支払いします。お気軽に問合せください。

活動種目  
・庭木の剪定・草刈り・草とり・簡単な大工、左官工事・障子の張替え、網戸の張替え・家屋の掃除・その他軽微な作業など

\*\*\*\*\*  
事務局開設日・問合せ先  
月・金曜日 9:30~16:00  
火・水・木曜日 9:30~12:00  
杖の会事務局 ☎933-2160

## 郷愁をさそう精緻な布絵に感嘆



左から吉松館長、高野さん、福永さん

久我記念美術館 町教育委員会が後援して久我記念美術館で開いていた「福永恒子・布絵の世界展」は、先月15日に好評裡に終えました。鑑賞には、布の絵本づくりに取り組んでいる主婦など、幅広い年代層の人たちが訪れました。展示作品は、田舎や人々の生活、美しい風景、月ごとの風物詩を描いたものなど50点、郷愁をさそう精緻な布絵に感嘆の声をあげていました。

会期中の入館者は1432人。これだけの人を集めたのは昭和61年8月の開館以来のことです。1000人目の入館者にあたる高野良子さん（新宮町）には作家の福永さんから布絵が贈呈されました。  
鑑賞俳句の紹介  
・春蟬に囁かれ布絵の森に入る  
・児らの声弾む布絵の五月晴れ  
・ふとこころに笑顔皞月の布絵展  
・唐傘に雨も楽しき布絵かな  
・節分の布絵笑顔の子鬼たち  
詠人 井上 石庭（藤浦区）

## 須恵町自然教育林基金のお礼

平成16年度の、須恵町自然教育林基金への寄付について報告します。  
当該年度は、中村昭子・早川眞吾・かすや南ライオンズクラブ・アザレアホール募金箱分・須恵第二小学校4年生一同・久我記念美術館内募金箱分・川上正俊・須恵第二小学校4年3組一同・第10回須恵美術クラブ・図書館第一小ブックリサイクル分・図書館第三小ブックリサイクル分・つつ

じまつり自然教育林募金箱分・小山田熊敏・17年成人者一同から寄付をいただきました（敬称略・順不同）。合計額は、33万2889円でした。  
これで累計額は1909万6889円となりました。  
自然教育林推進協議会では、樹木の名札などに活用させていただきます。ありがとうございます。ありがとうございました。

## つつじが満開でした



商工つじまつりIN SU E（須恵町商工会主催）が、4月29日（金）に皿山公園で開催されました。

当日は、午前10時から開会式が行われました。今年、好天と花の開花に恵まれたつつじまつりとなりました。イベント会場では、かき氷や飲み物などの飲食バザーや、ガレージセールが出版されました。また、同会場に設置されたステージ上では、太鼓やダンス、抽選会などが行われ、たくさんの方の家族づれなどにぎわっていました。



一方、公園内一帯には約3万本のつつじの花が咲き誇り、訪れた人たちの目を楽しませていました。

## 須恵高校生徒が清掃活動

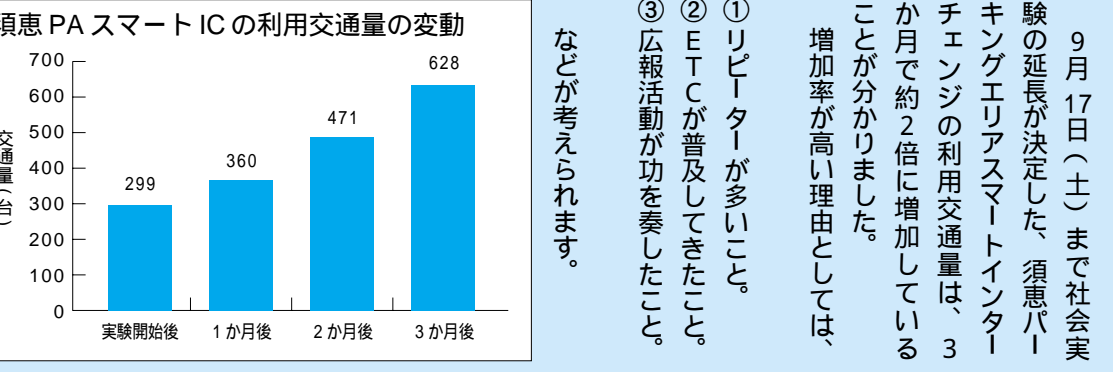
福岡県立須恵高等学校（藤井哲男校長）の生徒が、5月7日（土）に「地域清掃ボランティア活動」を行いました。

これは、自分たちが使う通学路は自分たちできれいにしようとして、学校教育活動の一環として今年度から取り組んでいるものです。活動は、同校や第三小学校、西幼稚園の間を通る、コミュニティ道路な



どのごみ拾いを年間10回、生徒たちが交代で行うものです。今回は、第1回目の活動で、全校生徒の約1割にあたる約100人の生徒が参加しました。生徒たちは、学年ごとに分かれてごみ袋を片手に持ち、道路脇や植え込みの中の空き缶やペットボトルなどを、分別しながら拾い集めていました。参加した生徒たちは「きつかつ

## 利用交通量は実験開始後 3か月で約2倍に増加



9月17日（土）まで社会実験の延長が決定した、須恵パーキングエリアスマートインターチェンジの利用交通量は、3か月で約2倍に増加していることが分かりました。  
増加率が高い理由としては、  
①リピーターが多いこと。  
②ETCが普及してきたこと。  
③広報活動が功を奏したこと。  
などが考えられます。



町においても、商工会主催の商工つじまつりIN SU E や祭SU E など、須恵パーキングエリアスマートインターチェンジ社会実験延長のお知らせのチラシを配布させていただきましたが、住民みなさんの関心の高さに大変驚かされました。  
これから、須恵パーキングエリアの恒久的なインターチェンジの設置のため、ご利用とご協力をお願いいたします。